

## 第5回札幌市市民活動サポートセンター事業運営協議会概要

日時：平成19年11月20日（火）

19：00～21：00

場所：札幌エルプラザ 会議室1・2（2階）

### 議事の内容

#### （1）平成19年度事業報告

平成19年4月から10月に実施した各種講座の実施状況について資料を用いて、受講者の感想などを含め報告した。

#### （2）平成19年度運営状況

平成19年4月から10月までの施設利用状況、活動支援施設など相互利用状況、印刷機等支援機器利用状況、団体登録状況、市民活動相談状況などの報告をした。

##### < 報告の要旨 >

- ・利用件数は同等であるが、人数としては多少減少している、相互利用での利用の増大により分散している。
- ・相互利用2日前から、7日前の申込になりより利用しやすくなった。
- ・相互利用による活動支援施設の利用は増えるが、各活動分野本来の利用目的達成のために今後も考えていきたい。

#### （3）検討議題 市民活動団体企画事業への支援の具体的アイデア

市民活動サポートセンター登録団体の企画事業を多くの市民に広め、市民活動団体のより一層の活性化と、これまで市民活動を経験していない市民が興味・関心を高め市民活動に参加する機会の提供を目的に、今年度より「市民企画講座」として実施しているが、活動団体ごとの事業経験の差や幅広い事業展開を踏まえ、団体の企画する事業をどのように支援していくことで、より活動の幅を広げることができるのかを検討議題とした。

##### < 意見の要旨 >

- ・市民活動サポートセンターでの、活動支援として印刷機や打合せスペース等の支援とともに、各活動団体の事業支援としてはとても有効である。
- ・活動団体の企画する事業に、企画段階からかわり組み立てていくことは、事業展開のステップアップ等も含め期待できると思う。
- ・どのような事業を支援していくのか、特定の団体への支援とならないような、事業展開のビジョンの整理が必要と思う。
- ・応募書類や報告書等の見直しも必要ではないか。
- ・事業参加費の設定についても、事業規模や内容によっては、上限設定は必要ないのではないか。
- ・募集する時期や募集要項等が、もっとわかりやすいとよい。
- ・活動団体同士のコラボレーションにより、より幅の広い内容の事業展開が望まれるのではないかと。そのためにも、申し込みの前に、説明会や相談ができる期間があると団体も考えやすくなるのではないかと。
- ・事業展開を考えると、年度での区切りをなくしていくことも有効ではないかと。

#### （4）平成20年度事務ブース使用団体選考委員の推薦について

- ・事務ブース使用団体を決定するため選考委員会を設けている。その選考委員のメンバーとして、協議会委員の中から2名が推薦された。